

第62回奈良市市民体育大会（2008年度）

参加チーム（15チーム）

朱雀、帝塚山、東市、富雄、鳥見、YMCA、伏見、明治、六条
ルスレージャ、三笠、富雄第三、テイパ-Q、奈良FC.jr、アホーレ

実施要項

1. 日時・会場

5月18日（日） 2会場 （辰市小）（東市小）

2. 参加資格

奈良市サッカー協会登録チームであること。
各クラブ1チームエントリーとするが、参加資格の特例として6年生の登録人数が21名以上在籍するチームについては、2チームエントリーすることができる。
合同しての参加は認めない。

3. 実施方法

(1) < 8チームと7チームのトーナメント戦 >

15分ハーフで行う。

決勝戦が引き分けになったときのみ延長戦（5分ハーフ）を行い、それでも決しない場合はPK方式により勝者を決定する。それ以外の試合は、すぐにPK方式により勝者を決定する。（フレンドリーを除く。）

(2) その他

エントリーされた選手の内、9名までの「自由な交代（交代して退いた選手が交代要員となって再び出場出来る）」とする。

交代の時は、第4審判が確認し、オフタイムで計測する。

イエローカード、レッドカードは累積しない。（当該試合のみ有効）

選手証を忘れずに持参すること。チェックのときは、選手に持たせて確認する。

選手証がないときは、その選手は試合に参加できない。メンバー表は不要。

会場ごとに、会場担当、駐車担当、記録担当を割り当てる。

送迎用の車両は、指導者用は1台、選手用は5台までとする。

ただし、大会スタッフは除く。

すべての車両に、駐車証（チーム名と携帯番号を明記）を掲示すること。

4. 抽選方法

会場チームは「3・15」のトーナメント枠に入る。

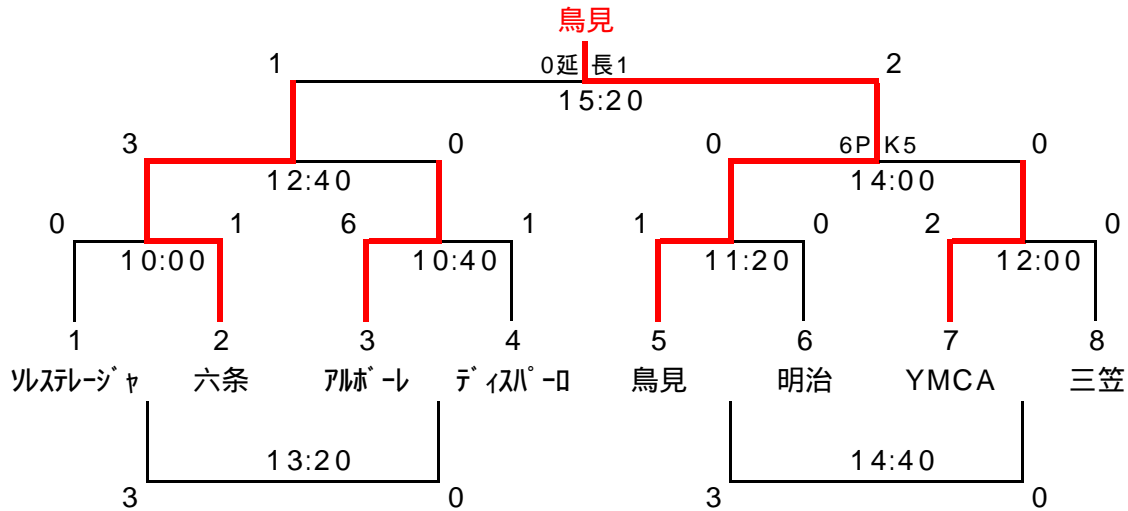
<その他の留意点については、奈良市サッカー協会第4種委員会内規に記載しているとおりである。>

2008市民体育大会

5月18日(日) <15チーム>

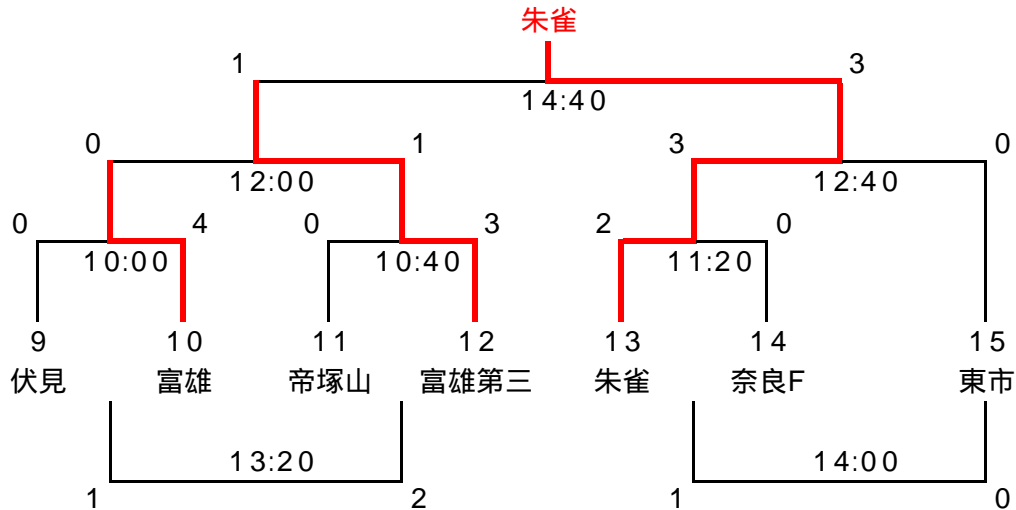
トーナメントA (15分ハーフ)

<辰市小学校>



トーナメントB (15分ハーフ)

<東市小学校>



の試合で「15」が勝った場合、 の試合は の敗者と の勝者が行く。

<審判について>

- ・ 第1試合は の両チームで行い、第2試合以降は後審で行う。
- ・ 全ての試合において「審判申合せ事項」を遵守して審判配置すること!
- ・ 主審・副審等の割り振りは、大会役員または少年委員が決定する。

<留意事項>

- ・ ベスト4以上のチームの選手と指導者は、必ず閉会式に参加すること。

<役割分担>

会場	会場担当	駐車担当	記録担当
<辰市小学校>	アルボレ	ウズレージャ テイパ-口	六条
<東市小学校>	東市	伏見 富雄第三	帝塚山

- 1 記録担当は、試合ごとの審判員の資格確認を行なうとともに試合結果を記録し、試合当日の18時までに競技部長へFAX(72-1495)すること。
- 2 駐車担当は、駐車車両の台数チェックを行うとともに、全チームの駐車が完了した後に入場門を閉鎖し、チェックリストを本部に提出すること。